



2024年 体験入学等の予定

- 8月 2日(金) 体験入学
- 11月16日(土) 城北祭
- 11月30日(土) 授業公開
- 12月14日(土) オープンスクール

※8/2、12/14は要予約



- バスでお越しの場合
浜松駅バスターミナル13番乗場にて遠鉄バス山の手医大線乗車(約20分)「城北工高」バス停にて下車
- 電車・徒歩でお越しの場合
遠州鉄道 助信・曳馬駅から徒歩20~25分



We Love JOHOKU!!!



インスタグラムで学校の魅力を発信中



学校公式
johokugogyohs



生徒会
johoku_seitokai

静岡県立浜松城北工業高等学校

〒430-0906 静岡県浜松市中央区住吉五丁目16番1号
TEL (053) 471-8341 (代) FAX (053) 471-4662

URL <https://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsujohoku-th/home.nsf/>



夢・城北

School Guide 2025

文部科学省事業
マイスター・ハイスクール指定校

静岡県立浜松城北工業高等学校

〈校訓〉

誠実 勤労

地球にやさしいエンジニアの育成

浜松城北工業高校は、『自信をもち、社会で活躍できる人材が育つ』学校です。

夢に向かって

- 将来の夢が見つかります。
- 将来の夢の実現に向けて、自分から進んで学ぶことができるようになります。

自分を律して

- 社会に必要なルールとマナーが身につきます。
- 自分で考え、正しく行動できるようになります。

ともに高める

- 相手を思いやった上で自分の意見を言えるようになります。
- みんなで協力し合って、高め合えるようになります。

楽しく充実した学校生活

4月 ● 入学式 ● 対面式 ● 部活動登録 ● 生徒総会

5月 ● インターハイ県大会 ● 授業公開 ● 体育大会
● 遠州灘海岸クリーン作戦

6月 ● 3年生就職活動開始 ● 浜名湖クリーン作戦
● インターハイ東海大会

7月 ● 求人受付開始 ● 保育体験 ● インターンシップ

8月 ● 中学生一日体験入学 ● ものづくり競技東海大会
● インターハイ全国大会

9月 ● 就職試験開始 ● 生徒総会

10月 ● 大学入試開始

● 1年産業見学 ● 2年修学旅行 ● 3年遠足

11月 ● 城北祭 ● 授業公開 ● ものづくり競技全国大会
● 卒業生講話

12月 ● 防災訓練 ● 球技大会 ● オープンスクール

1月 ● 課題研究発表会 ● 大学入学共通テスト
● ものづくり競技静岡県大会

2月 ● 2年生企業見学 ● 3年学年末試験 ● 1・2年学年末試験

3月 ● 卒業式 ● 修了式



M 機械科



目指すエンジニア

「アイデアを実現する、ものづくりのスペシャリスト」
機械に関する基礎的な知識や技術、コンピュータ制御による機械加工などの先端技術を学習し、幅広い分野で活躍できる技術者、技能者の育成を目指しています。

学ぶ内容

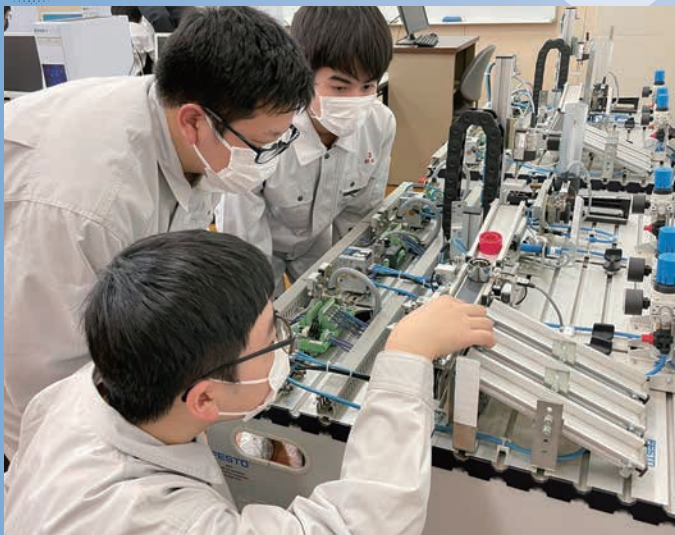
機械設計や機械工作、製図などの機械分野の授業や鋳造、鍛造、溶接、マシニングセンタ、CADなどのさまざまな実習をとおして、身の回りにある機械の仕組みや、何からできていてどのような方法でつくられているのかなど、設計や加工などものづくりに必要な機械の基礎を学びます。

強みとアピール

『機械科の実習は、面白い!』
たくさんの仲間と充実した設備で“ものづくり”の基礎と社会人としてのマナーや礼儀が身に付きます。また将来を見据え、工業に関する様々な資格や検定の指導もしており生徒たちはのびのびとチャレンジしています。



S 電子機械科



目指すエンジニア

「動くものづくり、制御のスペシャリスト」
機械の仕組み、電子部品や情報技術を組み合わせ、ロボット・自動車・ドローンなど、「自動で動くものづくり」のスペシャリストを目指します。

学ぶ内容

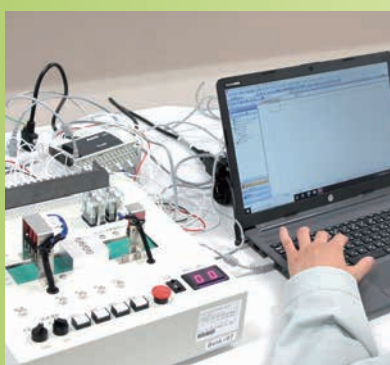
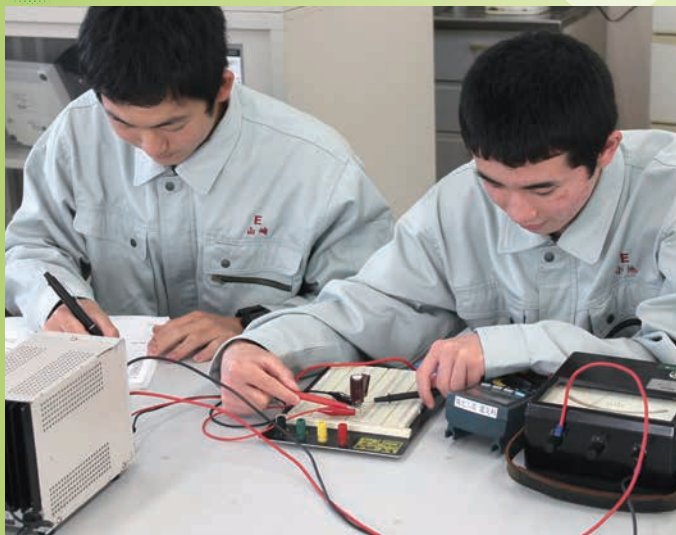
メカトロニクス基礎となる機械(工作機械を活用した部品作り)、電気電子(電子部品を組み合わせた回路づくり)、情報・制御(製作した部品をプログラムでコントロールする)について、座学・実習をとおして幅広く学び、メカトロ技術(制御)の基礎が身につきます。

強みとアピール

アイデアを実際に形にして動かすことができます。設計したものを工作機械で製作し、部品を組み合わせることで動かすことができます。3年生の課題研究ではロボットやマイコンカーの製作などの研究ができます。また、いろいろな国家試験への挑戦に対するサポートがあり、資格取得や「技能検定」の取得を応援します。



E 電気科



目指すエンジニア

「電気(発電・送電・配電)のスペシャリスト」

私たちの生活に必要な電気をつくり、家庭やオフィス、工場などに送り届ける、電気スペシャリストを目指します。

学ぶ内容

「電気回路」、「電力技術」、「電気機器」などの電気理論を座学で学び、実習では電気工事はじめ、シーケンス制御、コンピュータ制御など、電気に関わる技術を幅広く身に付けます。

強みとアピール

国家資格「第二種電気工事士」の全員取得を目指しています。電気科の卒業生は電気スペシャリストとして地元浜松をはじめ日本の産業界を支えています。近年、電気技術者のニーズはさらに高まり、本校電気科の信頼も厚いことから、たくさんの企業から多くの求人をいただいています。



D 電子科



目指すエンジニア

「ICT社会を支えるスペシャリスト」

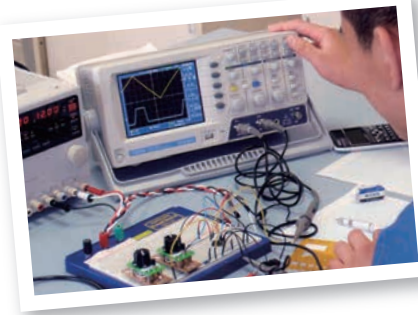
さまざまな電子機器に組み込まれている電子回路と、ICT社会に欠かせないコンピュータ技術や通信技術のスペシャリストを目指します。

学ぶ内容

座学では「電気回路」と「電子回路」を中心に、情報技術と通信技術について幅広く学びます。実習ではアナログ回路、デジタル回路、マイコン制御、プログラミング、電子工作などに関わる技術を幅広く身に付けます。

強みとアピール

技能検定「電子機器組立て3級」(厚生労働省)の合格者数は全国トップレベルです。また、「情報処理技術者試験」(経済産業省)の資格取得にも力を入れています。また一人一台パソコンの使用とWi-Fiの拡充で、実習以外の授業でも生徒がICTを活用できるようにしています。



在校生に聞きました

各学科で力をいれている 資格・検定試験

M

機械科

将来に行かせることを学べる機械科

機械科3年 村松 吏颯(浜松市立中郡中学校出身)



機械科では、機械に関する専門的な知識や技術を深く学習できます。実習では、専門機械を用いて、実際に体を動かし自身の手で作業し製品の製造を行います。ものづくりを体験することで具体的な作業方法、作業内容を学ぶことができます。また、多くの資格・検定を受けることができ普通高校に通う生徒では取得が難しい資格も高校生活の中で取得できます。先生方がわかりやすく指導し、サポートして下さるため部活動と両立して合格することができます。

今私は、勉強と部活動の2つを両立させ、それぞれの目標に向かい日々努力しています。こうした努力が続けられているのは城北工業高校に入学したおかげだと思っています。努力ができるということが自分の長所となり強みとなりました。機械科で学んだ知識や技術、経験を生かして、社会に貢献できる人間になれるよう頑張りたいです。

資格

- 計算技術検定
- 基礎製図検定
- 初級CAD検定
- ボイラー技師
- リスニング英語検定
- 情報技術検定
- 機械製図検定
- 危険物取扱者
- 技術英語検定
- QC検定

技能検定

- 機械保全(機械系保全作業)
- 機械検査(機械検査作業)
- 機械加工(旋盤作業・マシニングセンタ)
- テクニカルイラストレーション(CAD作業)

S

電子機械科

好きな内容を見つけられ、得意になれる

電子機械科3年 鈴木 雅拓(浜松市立篠原中学校出身)



電子機械科では、学習を通して機械・電気・情報の3つの専門的な知識が身に付きます。実習では、工作機械の操作から電子制御までの内容を幅広く学び、授業から自分の得意な内容を見つけることができます。私は、実習で旋盤作業が楽しいと感じ、旋盤作業の技能検定に挑戦しました。放課後に繰り返し練習したので合格することができました。制御の実習では、2年次のリレーシーケンス制御実習に興味を持ちました。授業がとても楽しく感じたのでシーケンス制御の技能検定に挑戦しましたが、旋盤作業と分野がまったく違いました。この異なる分野の技能検定の資格取得に挑戦できることが電子機械科の一番の強みだと思います。

資格

- 計算技術検定
- 基礎製図検定
- 初級CAD検定
- 第二種電気工事士
- 情報技術検定
- 機械製図検定
- 危険物取扱者

技能検定

- 機械加工(旋盤作業・他)
- 機械保全(機械系・電気系保全作業)
- 電気機器組立(シーケンス制御作業)
- 機械検査(機械検査作業)
- テクニカルイラストレーション(CAD作業)

E

電気科

電気と資格

電気科3年 高田 起成(浜松市立引佐南部中学校出身)



電気科では、日々の生活で利用している身近な電気のことから専門的な内容まで深く学ぶことができます。本校では資格取得に力を入れています。電気科目の授業が直接資格の勉強につながるので資格取得に十分な勉強量を確保することができます。電気は今後も必要なエネルギーであり、資格を保有している人にしか扱うことができません。資格を取得することで就職がとても有利になるというメリットがあります。

また、電気科では高校生ものづくり競技大会にも力を入れています。私も1年生時に静岡県大会、2年生時は東海大会および若年者ものづくり競技大会に出場しました。上位入賞を目標に日々励んでいます。

今、私が頑張っていることは第三種電気主任技術者の資格取得とものづくり大会へ出場する後輩への指導です。

将来は、取得した資格を活かすことのできる仕事に就きたいと思っています。社会で役に立つ人材になれるよう頑張っていきたいです。

資格

- 計算技術検定
- 基礎製図検定
- 技術英語検定
- 情報技術検定
- 危険物取扱者
- リスニング英語検定

国家試験

- 第三種電気主任技術者
- 第一種電気工事士
- 第二種電気工事士

D

電子科

興味のあることを学んでいける

電子科3年 大橋 璃久(浜松市立浜名中学校出身)



電子科は実習や専門科目の授業を通じて、電子回路や情報技術を学ぶことができます。実習では、Arduinoを使ったマイコン実習やアナログ回路、デジタル回路、ICなどを実験を通して学ぶことができます。専門科目は、プログラミングや、電気回路の計算、トランジスタの特性など、専門的な知識を身に付けることができます。自分の知識や技能を磨くために資格や検定試験を受ける人も多く、電子科教員の先生方が全面的にフォローしてくれます。

私は、アナログ回路に苦手意識があり、とくにトランジスタ関係の内容が苦手でした。しかし、クラスメイトとわからないところを教えあったり、電子科の先生から教えてもらうことで、少しずつ苦手意識が薄くなっていきました。部活動では、プログラミングや情報技術に興味がありコンピュータ部に入りました。

国家資格の基本情報技術者試験のための学習や、情報オリンピックというプログラミングの技術力を競う大会のためのスキルアップなど、部活仲間と協力して楽しく自分の技術向上に取り組んでいます。

自分のやりたいこと、興味を持ったことに積極的に取り組める事が、城北工高の強みだと思います。

資格

- 計算技術検定
- 基礎製図検定
- 情報技術検定

技能検定

- 電子機器組立て作業2・3級

国家試験

- 電気通信工事担任者試験(アナログ通信・デジタル通信)
- 情報処理技術者試験(基本情報・ITパスポート)

進路状況(令和5年度)

進路状況の詳細については、右記QRコードを読み取りください。



就職の特徴

- 毎年約7割の生徒が就職します。
- 就職率は100%です。
- 企業内学園で働きながら学ぶ道もあります。(トヨタ工業学園、デンソー工業学園)

主な就職先

〈民間企業〉

- | | |
|-----------|-----------------|
| ■ アイシン | ■ 朝日電装 |
| ■ NTN | ■ NTT-ME |
| ■ 河合楽器製作所 | ■ 川崎重工業 |
| ■ GSユアサ | ■ スズキ |
| ■ ソミック石川 | ■ 中部電力パワーグリッド |
| ■ テイボー | ■ デンソー |
| ■ 東海旅客鉄道 | ■ トーエネック |
| ■ トヨタ自動車 | ■ 豊田自動織機 |
| ■ ナブテスコ | ■ ハウス食品 |
| ■ 浜松ホトニクス | ■ プライムアースEVエナジー |
| ■ 本田技研工業 | ■ 三菱電機 |
| ■ ヤマハ発動機 | ■ ローランド ディー.ジー. |

進学の特徴

- 多くの生徒が学校推薦型選抜・総合型選抜を利用しています。
- 国公立大学も工業高校校入試などで進学することが可能です。
- 多様な進学に先生たちが親身になってアドバイスをします。

主な進学先

〈国立大学〉

- 豊橋技術科学大学

〈私立大学〉

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ■ 愛知工業大学 | ■ 神奈川大学 | ■ 金沢工業大学 |
| ■ 岐阜協立大学 | ■ 京都芸術大学 | ■ 国士館大学 |
| ■ 静岡産業大学 | ■ 静岡理工科大学 | ■ 大同大学 |
| ■ 千葉工業大学 | ■ 中京大学 | ■ 中部大学 |
| ■ 名古屋商科大学 | ■ 浜松学院大学 | ■ ものづくり大学 |

〈専門学校等〉

- | | |
|---------------|--------------------|
| ■ 東海医療技術専門学校 | ■ 東海工科自動車大学校 |
| ■ 東海調理製菓専門学校 | ■ 名古屋工学院専門学校 |
| ■ 日本工学院専門学校 | ■ 浜松工科自動車大学校 |
| ■ 浜松日建工科専門学校 | ■ 浜松未来総合専門学校 |
| ■ HAL名古屋 | ■ ルネサンスデザイン・美容専門学校 |
| ■ 職業能力開発総合大学校 | ■ 東海職業能力開発大学校浜松校 |

卒業生からのメッセージ(令和5年度)

就職 【佐藤 優斗】

本田技研工業株式会社トランスミッション製造部(輸送用機械器具製造)

私がこの会社を選んだ理由は、働く人を尊重し、お客様の喜びや感動のために高価値の製品を作るという企業理念に共感したからです。また、チャレンジを大切にしている所も、入社後に自分の成長につながると感じました。試験は、SPI(言語、非言語)、性格検査、作文、個人面接です。面接は高校で行ってきたことに対して深く質問されました。焦らず落ち着いて質問を聞き明るく答えるといいと思います。

私からのアドバイスは3つあります。

一つ目は成績です。勉強しなければテストの点も成績も上がりません。成績が良ければよいほど選べる企業、学校が増えます。受験できるところが決まる校内選考も、成績が高い人から決まります。勉強を怠って成績が低かった結果、行きたいところに行けないということがないよう、今のうちから頑張りましょう。

二つ目は資格です。必須の資格以外にも気になる資格があれば、進んで取っておきましょう。面接での強い武器になります。私も旋盤2級の資格と、ものづくり大会旋盤部門県2位を面接でアピールし、面接官に興味を持ってもらえました。

三つ目は学校生活です。思い切り楽しんでください。行事や部活動などにも全力で取り組み思い出をたくさん作りましょう。3年間はあっという間です。

就職 【絹村 ひなた】

株式会社アイシン(アイシン学園)

私がアイシン学園を選んだ理由は実践的なプログラミングの技術、生産上の課題を解決するために自動化や効率化を行うプログラミングについて学びたいと感じていました。アイシン学園では技能訓練を通し、コンピュータ制御の専門的な知識を確実に身につけることができると考えたため、志望しました。試験内容は、性格を調べる適性検査、学科試験(国語、数学、専門知識)、集団面接、グループディスカッションでした。

私が高校在学中、進路実現のためやっておいて良かったことは、様々な人とコミュニケーションをとること、物事に積極的に挑戦することです。

前者については、私が部活の仲間やクラスメイト、先生方などと些細な雑談から相談まで、多くのコミュニケーションをとっており、おかげで、ネットで調べただけでは分からないような進路先の情報を知ることができました。また同級生に集団面接の練習を頼みやすかったことなど、対策もしやすかったように感じます。

後者については、私は一年時にITパスポート、二年時に第二種電気工事士、技能検定三級電子機器組み立てを取得し、ジュニアマイスターシルバーを認定していただくことができ、面接でもアピールすることができました。また、電気部で部長を務めていたため、こちらも面接でエピソードとして話をすることができ、さらに周りを見る力もついたため、グループディスカッションや集団面接でも役立つように感じます。

最後になりますが、自分の希望に合った進路を叶えるためには自分から行動をとることが大切だと考えます。皆さんもぜひ頑張ってください。

進学 【山田 真沙斗】

金沢工業大学 工学部機械工学科(AO入試＝総合型選抜)

私は金沢工業大学をAO入試で受験しました。大学を選ぶ際、大学での生活ではなくその先の将来の事を想像しながら考えることが大切だと感じました。私の場合だと、国公立に行ったあと大学院に行き就職するか私立の大学に行き就職するかという問題に直面しましたが、自分の先行したい内容が無かったので、そのまま就職しようと考え、金沢工業大学を受験することにしました。

金沢工業大学のAO入試は書類審査と面接で決まります。書類審査は書かなければいけない文字数が多いです。一つのテーマについて400字以内、それを四項目書かなければなりません。しかし、十分な文字数があるので自分のアピールしたい事が書けます。出来るだけ早くから準備が必要になります。また面接を行う場所が金沢で、いつもとは違う雰囲気という事も私はかなり緊張しました。しかし面接官や誘導してくれる試験官はとても優しく、緊張をほぐしてくれ、面接は練習と同等もしくはそれ以上のパフォーマンスをたたき出すことが出来ました。

私が大学受験を経験した上で皆さんに伝えたいことは、大学への準備は出来るだけ早くやった方がいいという事です。大学受験では書類や学科テスト、面接、グループ討論など様々な準備をする必要があります。自分の行きたい大学について早めに調べ、どんな準備をする必要があるか見ておくことが大切です。

進学 【宮嶋 侑睦】

豊橋技術科学大学

城北工高から進学を考える上で、自身の体験からやって良かったことを紹介します。まず、部活動へ所属しましょう。基本3年間を通して行うものだから、持続力や積極性をアピールすることができました。

次に、資格の取得です。その分野について勉強してきたことの証明になります。授業内で申し込むものもありますが、高い級や国家資格などに取り組むことができます。

そして、英語、数学など基礎科目の勉強です。ほとんどの大学で一般科目(英語、数学など)での試験を課されます。英語は特にどこでも課されるため、英語の単語帳の暗記をおすすめします。

余裕があれば、ボランティア活動をおこなっておくと強みになります。普段できないことを体験でき、自主性をアピールできます。

このような様々な活動を通して学校生活を充実させ、授業を大切にし校内で高い成績を上げることが大切です。学校推薦などを利用する場合、5段階で4.0以上あると良いです。また、成績が高いと試験での加点や、金銭面での支援を受けられることもあります。ぜひ参考にして城北工業で頑張ってください。

充実した 部活動

運動部



陸上競技部



テニス部



サッカー部



野球部



水泳部



卓球部



バレーボール部



バスケットボール部



体操部



剣道部



柔道部



ハンドボール部

文化部



総合文化部



科学部



吹奏楽部



軽音楽部



写真部



囲碁・将棋部



料理研究部



環境部

技術部



発明・製図部



電気部



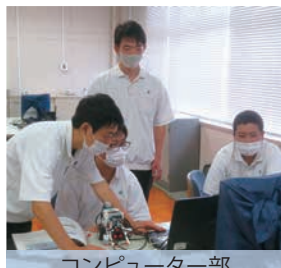
機械研究部



省エネ研究部



メカトロ研究部



コンピューター部